

## ライト兄弟はなぜ飛べたのか 紙飛行機で知る成功の秘密

### 講演とワークショップ

ライト兄弟がエンジンのついた飛行機で空を飛ぶことに成功してから100年余り。鳥のように空を飛びたいという、人間が大昔から持っていた夢を、自転車屋さんだったライト兄弟がどのように実現したのでしょうか。紙飛行機を使った簡単な実験を通して、飛ぶことの原理をあなたの手で探ってみませんか。



**講師** 土佐幸子氏  
ポストン科学博物館講師

**とき** 7月 5日(日)  
13:30~15:30

**ところ** 大分西部公民館 2F集会室

#### 問合わせ・申込み

笠崎 (090-8417-7910)  
6月21日~22日 9:00~12:00

**定員80名(小学生以上~大人)**  
(定員になり次第締め切ります)

**持参する物:** はさみ、ホチキス、セロハンテープ

駐車場に限りがありますので、なるべく公共交通機関でおいでください。

#### 土佐幸子氏 プロフィール

東京都出身。米国ロチェスター大学大学院修了、物理学博士。マサチューセッツ州立大学ローエル校教育学大学院修了、教育学博士。科学を通して「考える喜び」を伝えようと、1995年からポストン科学博物館で子どものための科学教室講師を務める。9月よりオハイオ州デイトンにあるライト州立大学助教授。『ライト兄弟はなぜ飛べたのか 紙飛行機で知る成功のひみつ』(さ・え・ら書房)はライト兄弟飛行成功100年を記念し、2004年夏に日本各地の科学館で開いた実験教室の内容をまとめたもの。訳書に『クオークの魔法使い』(培風社)など。

**主催** 児童文学と科学読物の会

独立行政法人国立青少年教育振興機構 子どもゆめ基金助成活動